

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルが存在しない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	mFOLFOX6
診療科名	消化器内科
診療科責任者名	平田 信人
適応がん種	大腸がん
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	En-9
登録日・更新日	2007年10月1日
削除日	
出典	J Clin Oncol. 2004; 22 : 229-37
入力者	安室 修

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	使用薬剤	規格	投与量算出式	ルート					投与時間	施行日
No.1	エルプラット	100mg	85mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	2時間	Day1
	ブドウ糖液5%	250mL								
No.2	アイソボリン注	25、100mg	200mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	2時間	Day1
	ブドウ糖液5%	250mL								
No.3	5-FU注射	250mg	400mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	bolus	Day1
	生理食塩液	50mL								
No.4	5-FU注射	250mg	2400mg/m ²	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	46時間	Day1
	生理食塩液	20、50mL								

1コースの期間	14日
投与間隔の短縮規定	短縮可能(日) ・ 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%
減量・中止基準	ANC < 500/mm ³ , Plt < 5万/mm ³ , Grade3以上の消化器系有害事象のいずれか発現時は次回投与量をL-OHP65mg/m ² に、5-FUを20%減量し投与する ANC < 1500/mm ³ , Plt < 7.5万/mm ³ のときは投与延期
前投薬	グラニセトロン3mg デキサメタゾン
その他の注意事項	5-FU併用禁忌薬:テガフルル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤(投与中および投与中止後7日以内)

記入者	近藤 亮
確認者	高野 秀仁